これは保管してください

ソフトメイト®

レンズケアで大切なこと

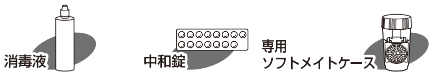
～気をつけましょう～

しっかり消毒・しっかり中和！

レンズケア前

- **レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすいでください。**
- **本剤を使用する際には、必ず専用のソフトメイト®ケース（以下、「専用ケース」）を使用してください。**

ケアのポイント！ ケア前に、必要なものをそろえる！



手洗い

必ず手を洗いましょう → 必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぎます。清潔なタオル（毛羽立たない素材）などで拭いて十分に乾かします。

レンズケア消毒・中和

レンズをセットする
眼からレンズを外し、左右のバスケットに入れます。
右眼：R（白色）
左眼：L（青色）

消毒液を入れる
専用レンズケースのガイドラインまで消毒液を満たします。

ガイドライン
消毒液はこのラインまで入れたらストップ

中和錠を1錠入れる
ケアのポイント！

蓋を締めて3回ゆっくり振る
バスケットに入れたレンズを液に浸し、しっかり蓋を締めます。専用レンズケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返します。

6時間以上放置
ケアのポイント！

錠剤が溶けて、徐々にケース内の液がうすいピンク色に変わります。そのまま6時間以上放置します。

装用前に3回ゆっくり振る
ケアのポイント！

6時間以上放置した上で、ケース内の液がうすいピンク色になっていれば、消毒液の中和は完了しています。レンズを取り出す前に、ケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返してください。

消毒液と中和錠 必ず組み合わせて使用すること → 本製品の消毒液と中和錠を必ず組み合わせて使用してください。この組み合わせ以外では使用しないでください。

中和錠を1錠入れたか確認すること → 中和錠による中和は必ず行ってください。また、割れたり変色している中和錠は使用しないでください。

中和時間（6時間以上）を守ること → 必ず6時間以上放置してください。

液がピンク色になっているか確認すること → 装用前に必ずレンズを浸している薬液がうすいピンク色になっていることを確認してください。もし、薬液が無色の場合には、中和錠を入れ忘れているため、消毒・中和を最初からやり直してください。この着色は消毒液の中和の進行をお知らせするもので、中和が完了したことを示すものではありません。

×容器の先に触れない

容器の先に触れないこと → 容器の先がコンタクトレンズや指先等に触れると、細菌等のため、薬液が汚染または混濁することがあるため、注意してください。また、混濁したものは使用しないでください。

使用後にはキャップをしっかり締めること → ボトル内の汚染を防ぎ、消毒効果を保つため、使用後はボトルのキャップをしっかり締めてください。

装用

- **レンズ装用前にも、手を洗い清潔にしましょう。**

レンズ装用前に、ソフリンス〔ソフトレンズ用保存液：別売〕でこするように洗うことにより、レンズをよりきれいにお使いいただけます。（汚れの付着には、個人差があります。）
ソフトメイト®消毒液では絶対にすすがないでください。

×消毒液ですすがない　×消毒液を眼に入れない

絶対に消毒液でレンズをすすがない 消毒液を眼に入れない → 中和をしていない消毒液は非常に強い刺激があり、眼障害を起こす可能性がありますので、絶対に消毒液ではレンズをすすがないでください。また、絶対に眼に入れないでください。

※消毒・中和後の専用ケース内にレンズを7日以上保存しないでください。

レンズケア後

- **使用後の専用ケースを清潔にしましょう。空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。**
- **専用ケースは少なくとも6カ月に一度は交換してください。**

ケースも洗う＆自然乾燥

専用ケースはいつも清潔に → 使用後の専用ケースは空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。専用ケースに付いた細菌や汚れがレンズに付着してしまう恐れがあります。また、中和成分が専用ケース内に残っていると十分な消毒効果が得られない場合があります。

定期交換

専用ケースは定期的に交換しましょう → 長期間の使用により、汚れ等の蓄積による細菌等の繁殖をまねくことがありますので、専用ケースは少なくとも6カ月に一度は交換してください。その期間内であっても、汚れや劣化が認められる場合には、新しい専用ケースに交換してください。

その他

●この添付文書は保管して、いつでも読めるようにしておきましょう。

●シード ホームページ http://www.seed.co.jp でも製品情報、製品のQ&Aを見ることができます。

×つめかえない

液の入れかえ禁止 → 十分な消毒効果を発揮するには、誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえたり、小分けにしたりしないでください。

定期検査

定期検査を受けましょう → 特に眼に自覚症状がなくても定期的に眼科医による検査を受けましょう。

SEED

ソフトコンタクトレンズ専用 洗浄・消毒剤

— うるおいプラス —

ソフトメイト®

（販売名：ソフトメイト®Ⅱ）

医薬部外品

●ご使用前には、必ずこの添付文書をよく読み、表現や内容で分からないところがあれば必ず眼科医又は販売店に相談し、よく確認してからご使用ください。
●添付文書は大切に保管してください。
●この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守してください。取扱方法を誤ると重い眼障害やレンズの破損の原因になることがあります。
●少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の検査を受けてください。また、治療せずそれを放置すると重い眼障害につながることがあり、ひどくなると失明につながる場合もあります。
●ソフトコンタクトレンズの取扱いについてはレンズの取扱説明書を読み、その使用方法等を守ってください。

本剤は、ソフトコンタクトレンズ（グループⅠ～グループⅣ）に使用できます。ただし、虹彩付きソフトコンタクトレンズ（レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトコンタクトレンズ）には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。

ソフトコンタクトレンズを装用していると、涙液中のタンパク質や脂肪分、カルシウムなどの汚れがレンズに付着します。
これらの汚れはそのままにしておくと装用感が悪くなるだけでなく、レンズの視力矯正力を低下させたり、細菌やカビの繁殖にもつながり、眼に炎症を起こしたりする場合があります。したがって、ソフトコンタクトレンズは、装用後のケアが不可欠です。
ソフトメイト®（販売名：ソフトメイト®Ⅱ）は消毒液と中和錠を一緒に専用レンズケース（ソフトメイトケース）に入れるシンプルなケア用品です。過酸化水素（H_2O_2）でレンズをしっかり消毒し、消毒が完了すると、中和錠が徐々に溶けて消毒液を中和します。しっかり消毒・中和するので、レンズをいつも清潔に保ちます。装用感を向上させるために、高分子HPMCを配合しています。

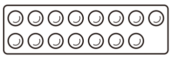
使用方法

レンズを取り扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすいでください。
本剤ご使用の場合には、必ず専用レンズケース（ソフトメイトケース）をご使用ください。

消毒液

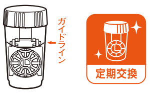
過酸化水素（H_2O_2）の働きによりレンズを消毒します。
＊この液で絶対にすすがないでください。

中和錠



消毒液に含まれる過酸化水素を中和し眼に対する刺激をなくします。

専用レンズケース（ソフトメイトケース）



（別売の製品もあります。）
本剤ご使用の場合には、必ずこのケースをご使用下さい。本剤以外の消毒液ではご使用になれません。

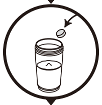
レンズをセットする

眼からレンズを外し、左右のバスケットに入れます。
右眼：R（白色）
左眼：L（青色）

消毒液を入れる

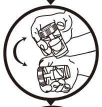
専用レンズケースのガイドラインまで消毒液を満たします。

ガイドライン
消毒液はこのラインまで入れたらストップ



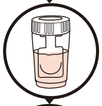
中和錠を入れる

中和錠を１錠入れます。



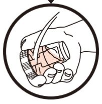
蓋を締めて3回ゆっくり振る

バスケットに入れたレンズを液に浸し、しっかり蓋を締めます。専用レンズケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を３回繰り返します。



6時間以上放置

錠剤が溶けて、徐々にケース内の液がうすいピンク色に変わります。そのまま６時間以上放置します。



装用前に3回ゆっくり振る

６時間以上放置した上で、ケース内の液がうすいピンク色になっていれば、消毒液の中和は完了しています。レンズを取り出す前に、ケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を３回繰り返してください。

レンズ装用前に、ソフリンス〔ソフトレンズ用保存液〕でこすり洗いをすることにより、レンズをよりきれいにお使いいただけます。（汚れの付着には、個人差があります。）
ソフトメイト®消毒液では絶対にすすがないでください。

使用上の注意

守らなければならないこと

1．この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守してください。
2．レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすいでください。
3．消毒液と中和錠は必ず組み合わせて使用してください。
4．専用レンズケース（ソフトメイトケース）に消毒液を入れる際には中央部のガイドラインで示した量を守ってください。消毒液の量がこれより多すぎたり少なすぎたりすると、眼に刺激が生じることがあります。
5．消毒の際は、中和錠を必ず１錠入れて、**６時間以上**放置してください。専用レンズケース（ソフトメイトケース）内の液体がうすいピンク色に変わることにより、中和錠の入れ忘れがないことを確認できます。ただし、この着色は消毒液の中和の進行をお知らせするもので、中和が完全に完了したことを示すものではありません。必ず中和時間（**６時間以上**）を守ってください。ソフトメイト®タンパク除去剤を中和錠と間違えないようご注意ください。
6．装用前に必ず中和錠が完全に溶解し、レンズを浸していた薬液の色がうすいピンク色になっていることを確認してください。
7．薬液の色が無色の場合には、中和錠を入れ忘れていますので、中和錠を入れて**６時間以上**放置し、薬液の色がうすいピンク色になってから装用してください。
8．薬液の色が無色のまま（中和せずに）レンズを装用した場合には、すぐにレンズを外し大量の流水又はぬるま湯で眼を洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
9．中和錠を消毒液に入れた後、中和錠が急激に発泡し薬液表面を覆うような場合には、急激な中和により十分な消毒が行われていない可能性があります。そのような薬液はすべて捨てて、もう一度最初から操作をやり直してください。
10．中和錠が割れていたり、変色している場合にはその中和錠は使用しないでください。
11．消毒・中和後の専用レンズケース（ソフトメイトケース）内にレンズを７日以上保存しないでください。
12．レンズを取出した後の専用レンズケース（ソフトメイトケース）は、毎日空にして流水でよく洗って自然乾燥してください。
13．小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。

してはいけないこと

1．本剤は、ソフトコンタクトレンズ（グループⅠ～グループⅣ）に使用できます。ただし、虹彩付きソフトコンタクトレンズ（レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトコンタクトレンズ）には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。
2．本剤はソフトコンタクトレンズの消毒にのみ使用し、飲まないでください。
3．消毒液は、直接眼に入れないでください。誤って眼に入った場合には、すぐに大量の流水又は、ぬるま湯で眼を洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
4．消毒液の容器の先がコンタクトレンズや指先等に触れますと、雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので、ご注意ください。また混濁したものは使用しないでください。
5．薬液は煮沸消毒に使用しないでください。
6．一度使用した薬液は、再使用しないでください。
7．使用期限を過ぎたものは、使用しないでください。
8．専用レンズケース（ソフトメイトケース）から液体がもれる場合がありますので、専用レンズケース（ソフトメイトケース）の持ち運びはさけてください。

相談すること

1．次の人は、使用前に**眼科医**にご相談ください。
●今までに眼のアレルギー症状（例えば、眼の充血、かゆみ、はれ、発疹、発赤等）を起こしたことがある人。
●眼科医の治療を受けている人。
2．使用中又は使用後は、次のことにご注意ください。本剤を使用したソフトコンタクトレンズを装用中、又は装用後に、炎症、かわき眼、疼痛、かゆみ、流涙、眼のかすみ、眼の充血等の異常を感じた場合には直ちにレンズを外し、眼科医に相談してください。そのまま装用し続けると、感染症や角膜潰瘍などの重い眼障害につながることがあります。
3．消毒液が手やレンズを介して眼に入った場合、または中和せずにレンズを装用したり、中和が完全に完了しないうちにご使用になられた場合、刺激、痛み、充血などを伴うことがあります。そのような場合、すぐに大量の流水又は、ぬるま湯で眼を洗ってください。このような症状は、通常、一過性のものですが、**眼科医**の診察を受けることをおすすめいたします。

効能又は効果

ソフトコンタクトレンズ（グループⅠ～グループⅣ）の消毒

用法及び用量

消毒液と中和錠を組み合わせて使用します。
1．消毒液を専用消毒容器の決められた線まで満たし、中和錠を１錠入れます。
2．コンタクトレンズを入れ、蓋を締めます。
3．専用消毒容器を逆さまにしてから元に戻す操作を３回繰り返した後、そのまま**６時間以上**放置します。

成分

［消毒液］過酸化水素3.0w/v％、pH調整剤
［中和錠］１錠中カタラーゼ4300単位、等張化剤、緩衝剤、滑沢剤、着色剤、コーティング剤

保管及び取り扱い上の注意

1．小児の手の届かない所に保管してください。
2．ご使用に際しては、直射日光のあたる高温下や低温下でのご使用を避け、常温でお使いください。なお、使用後は消毒液のキャップをしっかり締めて、中和錠とともに直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい場所で保管してください。
3．誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
4．本剤ご使用の場合には、専用レンズケース（ソフトメイトケース）をご使用ください。また、専用レンズケース（ソフトメイトケース）は本剤以外の消毒剤ではご使用になれません。
5．長期間の使用により、汚れ等の蓄積による細菌の繁殖をまねくことがありますので、専用レンズケース（ソフトメイトケース）は少なくとも**約６ヶ月に一度**は交換してください。その期間内であっても、汚れや劣化が著しく認められる場合には、新しい専用レンズケース（ソフトメイトケース）に交換してください。
6．容器を開封したら、すみやかに使用してください。
7．本剤の消毒液、中和錠に他のレンズケア用品を混ぜたり、取りかえたりしないでください。
8．ご使用になられているコンタクトレンズの取扱説明書の指示をご参照ください。
※汚れの付着には個人差があります。レンズ装用前にソフリンス（ソフトレンズ用保存液）でこすり洗いすることにより、レンズをよりきれいにお使い頂けます。ただし、ソフトメイト®消毒液ではすすがないでください。

レンズのタンパク除去

ソフトメイト®による洗浄・消毒に加え、ソフトコンタクトレンズにつくタンパクの除去には、ソフトメイト®タンパク除去剤の使用が必要になります。タンパク除去剤の使用頻度につきましては、ご使用のコンタクトレンズの取扱説明書の指示または、眼科医の指導に従ってください。目安として週に１回のご使用をおすすめします。

発売者　株式会社 シード　東京都文京区本郷2-40-2
製造販売元　エイエムオー・ジャパン 株式会社　東京都港区虎ノ門5-13-1
輸入品
商品についてのお問い合わせは
シードひとみコール　フリーダイヤル 0120-317103
シード ホームページ http://www.seed.co.jp
AM70224UM10D
09年 2月印刷